

広濟寺寺報

発行 浄土真宗本願寺派 福田山 廣濟寺

〒 933-0344 富山県高岡市笹川98

TEL(FAX) 0766-31-0096

E-Mail info@kosaiji.net

ホームページ

https://kosaiji.net/

法座のご案内

報恩講

十一月五日(火)・六日(水)

午前九時半・午後一時半より

五日(月)午後七時より

仏教婦人会報恩講



今号の法語



人の悪口は

うそでも面白いが

自分の悪口は

ほんとでも腹が立つ

今号の内容

- ・勝興寺の足跡をバスで辿ろう！
- ・夏休み子ども大会が開かれました
- ・千夏のきときと日記
- ・住職コラム



テレビや雑誌・インターネットを見てみると、芸能人などのゴシップ(うわさ話)ニュースがよく目に飛び込んできます。中でも、「好感度抜群のあの人のなに実は・・・」といった悪いニュースだどつい食いついてしまいませんか？嘘の情報だど多いはずなのに、「火のない所に煙は立たぬ」と面白がって見してしまうのはなぜなのでしょう・・・。

一方で、自分のことを悪く言われると面白くない私。ましてそれが本当に核心をつくことだったら、「うるさい！貴方だつて・・・！」と腹を立ててしまいます。

他人の悪口は楽しむけれど、自分への悪口は許さない。自らの愚かさを受け容れていくのは難しいものです。ね。「自分中心」という煩惱の火を抱え込んでいるのが人間なのでしょう。

樽谷雅好先生と行く 勝興寺の足跡をバスで辿ろう！

十一月二十八日(木)午後

高岡市伏木の勝興寺さんといえ、全国でも有数の大寺院です。学校の遠足などでお参りしたという方も多いのではないのでしょうか？その勝興寺さんも実は浄土真宗本願寺派(お西)のお寺なんです。現在はおよそ二十年にわたる大修復が進行中で、いよいよその大詰めを迎えつつあります。



そんな勝興寺さんですが、最初から現在の伏木(古国府)にあったわけではありません。戦乱の中で各地を移転し、現在の地に至りました。一向一揆とも深い関わりがあります。この度、五位組の企画として、この勝興寺さんの足跡をバスで辿るツアーを企画しました。お寺のルーツはどこにあり、どのような歴史的背景の中で現在の大伽藍を構えるに至ったのか。今回はなんと、高岡ケーブルテレビでもおなじみ、郷土歴史家の樽谷雅好先生と巡ります。どなたでも参加できますので、ぜひ一緒に郷土の歴史探訪の旅にでてみませんか？

夏休み子ども大会が開かれました。八月十九日(月)に中保の善教寺さんで五位組夏休み子ども大会が開かれました。今年も仏さまのおられる御堂で元氣いっぱい遊びました。お参りのマナーも学び、帰り際、自然と仏さまにお礼をしていく子供たち。仏さまを少しでも身近に感じてくれればと思います。



アクロバティックな演技にみんな大興奮！

史探訪の旅にでてみませんか？

日時 十一月二十八日(木)
午後一時出発
午後五時帰着予定

集合場所
旬菜食事処 かこみ
(高岡市蜂ヶ島七四一五)
※駐車場あり

参加費 三〇〇〇円

主な予定コース
瑞泉寺く二俣本泉寺く
土山御坊く高木場御坊く
安養寺御坊く石動通坊

申込先
広濟寺まで



千夏のきときと日記

最近日本全国で自然災害が多く発生しています。被害を受けられた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

そのような中でも明るい話題がありました。ラグビー日本代表ベスト8の活躍です。事前の予想を大きく上回る盛り上がりでした。

にわかファンの一人はこの私です。

そして今年の夏には、もう一つ楽しみにしていることがありました。高校のクラス会です。十数年ぶりに恩師を始め、多くの友人に会うことができました。久しぶりの会話の中



心は「今何しとる？」でした。私の返事はもちろん、「月忌参りをさせてください」とです。それを聞いてみんなビックリ！そうですよ。私は理系のクラスで、工学部建設学科を目指していたことは多くの友人も知っていました。そこから今に至るまで

。このお話は需要があればまたの機会にさせていただきます。と思います。

突然ですが、ここで問題です。この広濟寺の宗派は何でしょうか？（何宗？何派？）答えは、浄土真宗・本願寺派（お西）です。皆様にはとても簡単な問

題だったかもしれませんね。ですが友人と色々話をしていると、自分のお寺が何なのかわからない方が多かったです。

実は、今から十年前（結婚前）の私は答えることはできませんでした。そして、お得度を受けさせていただく前の試験では、宗祖「親鸞聖人」を「真鸞聖人」と堂々と書き間違えています。お恥ずかしい限りです。

住職コラム

ります。合掌お念仏申し上げます。



秋色いよいよ増し、冷気ますます沁みてまいりました。皆様にはお元気でられますか。令和元年誠に新しいお祝いの年であります。台風などの自然の猛威、そして私共身近な方、本当に身近な方の逝去の報せに誠に驚愕してお

現在ご門徒様のお宅では「まわり報恩講」を勤めさせていただいており、来月にはお寺においても「報恩講」が勤まります。善導大師のお言葉に「経教（お経の教え）は（自分の心を映し出す）鏡の如し」とあり、この機会に仏法を通じて自分を見つめ直してみませんか？知っているようで知らない自分に出会えるかもしれませんよ！

あたかも晩秋を迎える時節、野山の葉は一枚一枚落ちていきます。来年の春には新芽を迎えます。

どんな悲しい時、辛い時でも阿弥陀さまは私のそばに共においでです。

仏法を聴聞していきましよう。

お知らせ

二〇二〇年

おみがき

十月二十九日(火)

午前九時より

報恩講

十一月五日(火)・六日(水)

午前九時半より

午後一時半より

御講師

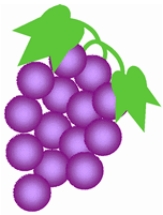
伏木組 龍善寺

山名 一徳師

御伝鈔拝読

十一月五日(火)

午後四時より



子ども報恩講

十一月五日(火)

午後五時半より

仏教婦人会報恩講

十一月五日(火)

午後七時より

御講師

新湊組 覚円寺

青木 哲隆 師

広濟寺仏教婦人会

毎月第四土曜日

午後七時半より

※月参りについて

十一月四日・五日・六日の

三日間はお休みさせていただきます。

ただきます。



編集後記

今年の秋はラグビーが大盛り上がり。日本代表の快進撃に皆が熱くなりました。転じて今は「代表ロス」に陥っている人もいるのだとか。それほどまでの熱気だったということでしょう。

押し殺しながらも、彼らの出場選手たちへの強力なサポートが日本の快進撃を支えていたのです。



さてこのラグビー日本代表についてですが、全員で三十一名。その内、試合にでれるのは十五名、控えとしてベンチに入れるのが八名だそうです(覚えて)。その他は、残念ながらベンチ入りすらできない選手ということ。競技である以上は仕方ないのでしようが、きつと悔しい思いをしていただろうと思います。

そんな出場機会なしの選手(ベンチ外選手)たちが、日本がベスト8に進んだ際に会見をしました。そこで彼らが強調したのは、チームの一体感。試合に出れずとも、準備や分析・練習などでチームに貢献。悔しい気持ちを